

第2回日本病態栄養学会 中国地方会プログラム

2025年9月15日(月、祝) 会場：松江テルサ テルサホール他

	テルサホール	大会議室	展示コーナー	
9:00	受付開始・企業展示閲覧・呈茶(予約制50人まで)			
10:00	開会あいさつ 中国支部長 佐々木 環		企業展示・スタンプラリー	
10:05 11:00	広げよう！栄養管理の視点 ①CKD最新治療と栄養管理 演者：亀岡病院腎臓内科部長 戸田 晋 ②災害と栄養 演者：鳥取赤十字病院外科部長 山代 豊 元鳥取赤十字病院DMAT(ロジ) 杉森 雅彦			
11:00 11:40	開催県特別講演—医科歯科連携— 「健康長寿を目指したオーラルフレイルの予防・改善に向けた取り組み」 演者：島根大学医学部臨床検査医学講座 准教授 矢野 彰三			
11:50 12:30	ランチョンセミナー 座長：佐々木 環 川崎医科大学 総合臨床医学 特任教授 演者：岩倉敏夫 神戸市立医療センター中央市民病院 糖尿病・内分泌内科 医長 「チルゼパチドの登場と治療選択の時代 ～患者さんと選ぶ最適なバランス～」 共催：田辺三菱製薬株式会社・日本イーライリリー株式会社			
	休憩・企業展示閲覧			
12:50 13:20	特別文化講演「茶の湯の文化」 演者：島根県茶道連盟事務局長 森山 俊男			
13:25 13:55	学会賞受賞記念企画 —病態栄養学と管理栄養士の活躍— 演者：おさふねクリニック 市川 和子 並河内科クリニック 田中 美紗子			
14:00 15:40	一般演題 A:糖尿病・肥満症 B:腎臓病・高血圧・脂質異常症	一般演題 C:がん・周術期 D:その他		
15:40	連絡事項 日本病態栄養学会 理事 北谷 直美	一般演題 審査		
15:50	優秀演題賞授賞式			
16:00	次期大会長挨拶・島根県役員挨拶			

【お知らせ】

1. 参加者の皆様

- ・参加にあたりテルサホール前で受付してください。
- ・参加費は3,000円（税込）です。（学生無料）
- ・会場内では、携帯電話はマナーモードにさせていただくか、電源をお切りください。

2. 参加取得単位

- ・本地方会への参加で下記の単位取得が可能です。（各更新5単位）
 - ・病態栄養専門医
 - ・病態栄養専門（認定）管理栄養士
 - ・各病態栄養専門管理栄養士（がん・腎臓病・糖尿病・肝疾患）
 - ・専門病態栄養看護師
- ・受付時にお渡した参加証が更新手続きの際の単位証明となります。大切に保管してください。

3. 座長の皆様

- ・来場されましたらテルサホール前の座長受付にお越しくください。
- ・ご担当のセッション開始前に次座長席にお越しくください。
- ・担当セッションの進行はご一任いたしますが、終了時間は厳守してください。
- ・一般演題では「優秀演題賞」の選定をお願いします。

4. 発表の皆様

- ・来場されましたらテルサホール前の演者受付にお越しくください。
- ・発表データは事前に提出をお願いします。
- ・PCのOSはWindowsになります。
（MacはPC持ち込みの場合のみ対応可能です。尚、会場のプロジェクターとの接続には、HDMIを使用するため、変換コネクタが必要となりますので、必ずご持参ください。）
- ・発表時間は、一般演題7分（発表5分、質疑2分）です。
- ・発表の10分前には「次発表者席」に着席してください。
- ・コピーされたデータは全プログラムが終了後、事務局にて責任をもって消去します。

5. 利益相反の申告に関するお願い

- ・講演、発表の際には、利益相反の開示をお願いします。

詳しくは日本病態栄養学会ホームページ細則をご参照ください。

<https://www.eiyou.or.jp/about/detail.html>

6. 呈茶のご案内

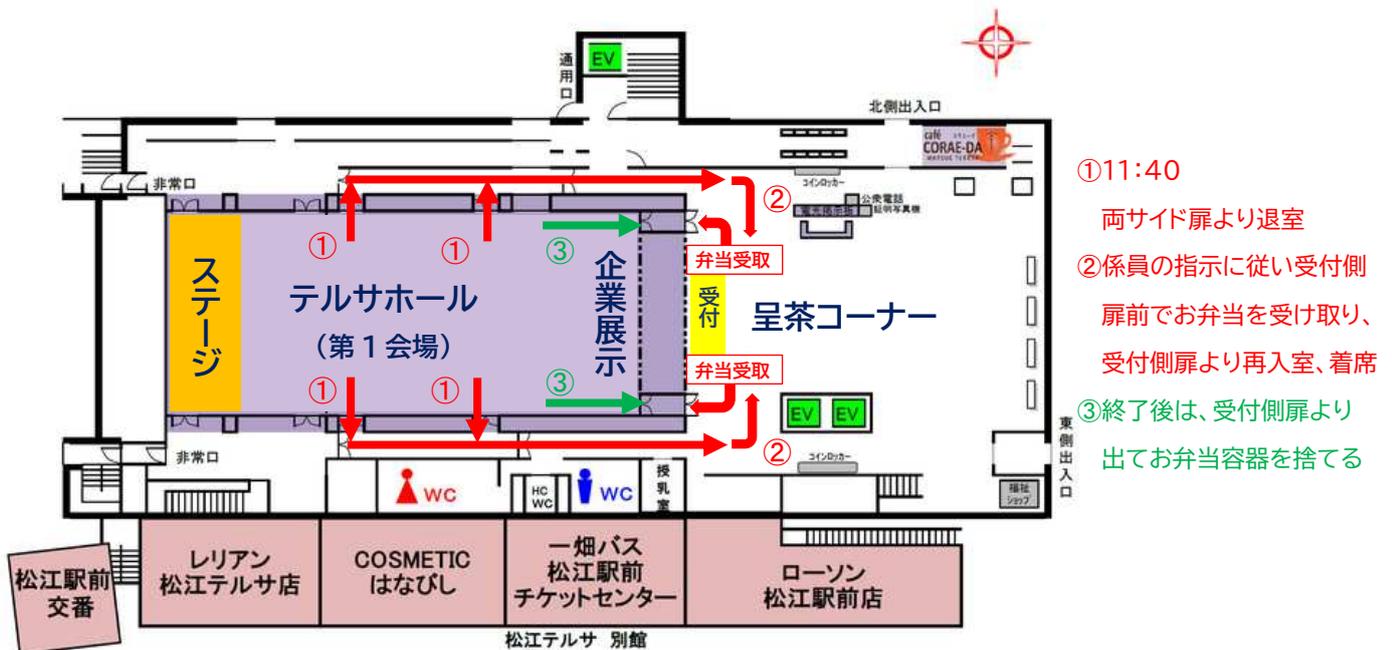
- ・テルサホール前の呈茶受付にお越しください。
 - *事前予約制（先着 50 名）となっておりますが、お席に余裕がありましたら当日受付も可能です。
- ・受付で 500 円をお支払い後、お茶席券をお渡しします。
- ・呈茶コーナーはアトリウムシャラにて 9:00~10:00 です。

7. ランチョンセミナーのご案内

- ・ランチョンセミナーは、テルサホールで開催します。
- ・お弁当配布の際、一度両サイド扉よりご退室いただき、受付側扉前でお弁当を受け取り、受付側扉より再入室ください。

【ランチョンセミナー案内図】

1 階（テルサホール）



8. 企業展示

- ・企業展示はテルサホール内にて行います。是非お越しください。
- ・企業展示内でスタンプラリーを開催いたします。受付でスタンプラリー用紙を配布しますので、シールを集めていただき条件を達成した方には、景品をお渡しします。

9. 託児について

- ・託児を希望された方は、4 階研修室 1 にお越しください。

【第2回日本病態栄養学会中国地方会】

- 大会長 安原みずほ（松江赤十字病院）
 垣羽 寿昭（松江赤十字病院）
- 中国支部長 佐々木 環（川崎医科大学）
- 中国地区代表 市川 和子（おさふねクリニック）
- 一般社団法人 日本病態栄養学会理事 北谷直美

- 山口県代表 堀尾 佳子（山口大学医学部附属病院）
 有富 早苗（山陽小野田市民病院）
 田中 佳江（徳山中央病院）
- 広島県代表 長尾 晶子（広島大学病院）
- 鳥取県代表 田村 真穂（鳥取赤十字病院）
- 岡山県代表 高瀬 綾子（倉敷中央病院）

- 島根県運営事務局 平井 順子（島根大学医学部附属病院）
- 島根県運営委員 大庭 恵子（益田赤十字病院）
 白石 元子（大田市立病院）
 高野美喜子（島根県立中央病院）
 端本 洋子（島根大学医学部附属病院）
 新田多智子（雲南市立病院）
 森山 純子（松江市立病院）
 引野 義之（松江赤十字病院）
 乙杜あかり（松江赤十字病院）
 長谷 教代（松江赤十字病院）
 藤原 彩菜（松江赤十字病院）

- 相談役 田中美紗子（並河内科クリニック）

【プログラム】

開会あいさつ

10:00 テルサホール

中国支部長 佐々木 環

広げよう！栄養管理の視点

10:05～11:00 テルサホール

座長：おさふねクリニック 中村 明彦
山口大学医学部附属病院 堀尾 佳子

① CKD 最新治療と栄養管理

演者：亀岡病院腎臓内科部長 戸田 晋

② 災害と栄養

演者：鳥取赤十字病院外科部長 山代 豊
元鳥取赤十字病院 DAMT (ロジ) 杉森 雅彦

開催県特別講演 一医科歯科連携一

11:00～11:40 テルサホール

座長：松江赤十字病院 垣羽 寿昭

「健康長寿を目指したオーラルフレイルの予防・改善に向けた取り組み」

演者：島根大学医学部臨床検査医学講座 准教授 矢野 彰三

ランチョンセミナー

11:50～12:30 テルサホール

〈協賛 田部三菱製薬株式会社・日本イーライリリー株式会社〉

座長：川崎医科大学 総合臨床学 特任教授 佐々木 環

「チルゼパチドの登場と治療選択の時代～患者さんと選ぶ最適なバランス～」

演者：神戸市立医療センター中央市民病院 糖尿病・内分泌内科 医長 岩倉 敏夫

特別文化講演 「茶の湯の文化」

12:50～13:20 テルサホール

座長：松江赤十字病院 安原みずほ

演者：島根県茶道連盟事務局長 森山 俊男

学会賞受賞記念企画

13:25～13:55 テルサホール

一病態栄養学と管理栄養士の活躍一

座長：鳥取県立中央病院 檜崎 晃史
松江赤十字病院 引野 義之

演者：おさふねクリニック 市川 和子

演者：並河内科クリニック 田中美紗子

一般演題 A【糖尿病・肥満症】

14:00～14:50 頃テルサホール

座長：鳥取県立中央病院 村尾 和良
徳山中央病院 田中 佳江

1. 第46回岡山小児糖尿病サマーキャンプでの活動報告
岡山赤十字病院 栄養課 内田 早紀、他
2. 重度の自律神経障害を有する患者にNST介入を行った一例
鳥取県立中央病院 栄養管理室 米村 優奈、他
3. 肥満症治療薬導入患者の栄養指導と管理栄養士の関わりについて
山口大学医学部附属病院 栄養治療部 藤田 睦、他
4. 腎症2期を10年間維持している2型糖尿病の1例
鳥取県立中央病院 栄養管理室 宮崎 典子、他
5. 食事設定に苦慮している足壊疽合併の糖尿病性腎症患者
鳥取県立中央病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 檜崎 晃史、他
6. 高度肥満症の外科的治療前の減量にセマグルチドが有効であった症例
広島大学病院 栄養管理部 長尾 晶子、他
7. 学童期小児肥満患者に対する栄養指導の有効性に関する検討
川崎医科大学附属病院栄養部 倉恒ひろみ、他

一般演題 B【腎臓病・高血圧・脂質異常症】

14:50 頃～15:40 テルサホール

座長：島根大学医学部附属病院 矢野 彰三
広島大学病院 長尾 晶子

8. 慢性腎臓病(CKD)患者におけるカリウム(K)摂取制限の個別化指導～果物と生野菜を制限する前に実施すべきこと～
倉敷中央病院 腎臓内科 島田 典明、他
9. 間食は血液透析患者の血清リン濃度に密接な関係がある
医療法人社団 仁明会 おさふねクリニック 栄養科 藤林 真由、他
10. 当院の慢性腎臓病透析予防指導における管理栄養士の取り組み
島根大学医学部附属病院 栄養治療室 端本 洋子、他
11. 当院におけるCKDチームの取り組み
社会医療法人創和会 重井医学研究所附属病院 栄養管理部 黒住 順子、他
12. 血液透析患者に対する栄養素についての教育効果
おさふねクリニック栄養科 羽川 莉央、他
13. 選択的PPAR α モジュレーターを用いた中性脂肪管理
川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学 下田 将司、他

一般演題 C【がん・周術期】

14：00～14：50 頃大会議室

座長：鳥取赤十字病院 山代 豊
倉敷中央病院 高瀬 綾子

14. 食道狭窄による通過障害を伴う食道癌患者に対する栄養療法の経験
社会医療法人 製鉄記念八幡病院 栄養管理部 井本 太、他
15. 当院における化学療法食（へるん食）導入の取り組み
松江赤十字病院 栄養課 藤原 彩菜、他
16. 術後の継続的な栄養指導が体重回復に有効だった 1 例
山口大学医学部附属病院 栄養治療部 末廣あゆみ、他
17. イノラス®の内服方法についての検討
鳥取県立中央病院 栄養管理室 久田 幸一、他
18. 周術期管理チーム管理栄養士による術前栄養介入の取り組み
川崎医科大学総合医療センター 栄養部 小田佳代子
19. 味覚障害についての検討
島根大学医学部附属病院 栄養治療室 平井 順子、他

一般演題 D【その他】

14：50 頃～15：40 大会議室

座長：松江赤十字病院 垣羽 寿昭
鳥取赤十字病院 田村 真穂

20. リハビリテーション栄養口腔連携体制実施後のアンケート調査結果
島根県立中央病院 栄養管理科 石原久美子、他
21. 嚥下調整食の栄養食事指導と摂食・嚥下サポートチームでの活動
松江赤十字病院 栄養課 長谷 教代、他
22. 栄養情報連携の現状と課題
松江赤十字病院 医療技術部 栄養課 乙社あかり、他
23. グループ活動による職場環境づくり
岡山済生会総合病院 栄養科 大原 秋子、他
24. IBD 患者会を開始して
倉敷中央病院 栄養治療部 高瀬 綾子
25. リフィーディング症候群を発症したるい瘦症例
島根大学医学部内科学講座内科学第一 野津 雅和、他
26. 人体の 3D モデル作成と栄養評価への応用可能性について
川崎医療福祉大学 臨床栄養学科 中村 博範、他

連絡事項

日本病態栄養学会 理事 北谷 直美

15：40 テルサホール

優秀演題賞授賞式

15：50 テルサホール

次期大会長挨拶・島根県役員挨拶

16：00 テルサホール